

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ソレイユの丘

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 03 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常災害時における、消火活動や避難誘導、避難場所等、安全対策の確保は、ホーム職員だけでは解決できないので、地域住民の協力が不可欠であり、日常的な交流の中で、協力のお願いをしていく。	町内会と活発な交流をして、非常災害時の、地域防災協定等、協力関係を結び、避難訓練等に参加してもらい、常態化し、協力関係を広げ、ホーム周辺を災害時の、地域住民避難場所に提供していく等、協力関係を確立していく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と質の確保を目指す	介護の職場環境は、働く職員にとって、あまり恵まれておらず、経営的にも大変なものがあるが、行政の判断や協力を得て、職員が生き活きと、安心して生活出来る職場環境を目指していく。	職員の経験年数や、習熟度に合わせ、定期的な外部研修参加や、他グループホームで、職員間の相互訪問等を実施し、地域のグループホーム全体で職員の技術の向上を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。